

◆年齢は投票日現在、氏名、居住地、職業、党派は、立候補届け出時のものです

右上から下へ得票順です。



秋田市議会議員

36人が新たに 決まりました

4月21日に行われた秋田市議会議員一般選挙で、市民のみなさんの代表となる36人の議員が決まりました。今後4年間にわたり、生活環境や福祉、教育、産業振興など、市政の課題を市議会で審議し、住みよいまちづくりを進めていきます。なお、有権者26万1千209人のうち、11万7千346人のかたが投票し、投票率は44.92%でした。

●市議会本会議は傍聴自由です。詳しい日程は、議会事務局議事課へお問い合わせいただくか、市ホームページをご覧ください。

広報ID番号 1000007
☎(888)5784



安井 誠悦

59歳 中通市議会議員
無所属



赤坂 光一

81歳 新屋市議会議員
無所属



奈良 順子

62歳 土崎港
政党役員
日本共産党



船木 純

55歳 土崎港
無職
立憲民主党



工藤 新一

62歳 御野場市議会議員
社会民主党



後藤 良

45歳 手形山
スポーツインストラクター
無所属



岩谷 政良

70歳 八橋市議会議員
無所属



鈴木 知

42歳 保戸野
政党役員
日本共産党



川口 雅丈

47歳 中通市議会議員
無所属



石塚 秀博

60歳 仁井田市議会議員
公明党



藤枝 隆博

62歳 新屋市議会議員
無所属



萩原 貴幸

43歳 寺内
会社員
無所属



佐藤 広久

66歳 手形
政党役員
日本共産党



佐藤 宏悦

66歳 上北
自営業
無所属



小林 一夫

67歳 下浜市議会議員
無所属



花田 清美

65歳 仁井田市議会議員
無所属



見上 万里子

49歳 手形山市議会議員
無所属



小木田 喜美雄

68歳 牛島市議会議員
無所属



伊藤 一榮

69歳 四ツ小屋市議会議員
無所属



牧野 守

53歳 寺内
無職
公明党



藤田 信

46歳 東通市議会議員
国民民主党



倉田 芳浩

58歳 土崎港
小売業
無所属



小野寺 誠

62歳 河辺市議会議員
自由民主党



菅原 琢哉

59歳 飯島市議会議員
自由民主党



工藤 知彦

43歳 雄和会社役員
無所属



小松 健

72歳 八橋市議会議員
無所属



齊藤 勝

77歳 外旭川市議会議員
無所属



佐藤 純子

62歳 雄和
政党役員
日本共産党



成沢 淳子

66歳 飯島
団体役員
公明党



武内 伸文

47歳 川尻市議会議員
無所属



渡邊 正宏

63歳 山王会社役員
無所属



安井 正浩

57歳 泉市議会議員
無所属



細川 信二

46歳 土崎港
会社役員
無所属



武田 正子

62歳 桜ガ丘
法人理事
公明党



伊藤 巧一

58歳 雄和
農業
無所属



熊谷 重隆

71歳 河辺市議会議員
自由民主党

◆「広報ID番号」は、秋田市ホームページ画面上でのページ検索の際に入力してください。

小・中学校の適正配置 地域協議の公募委員を募集

小・中学校の適正配置の取り組みとして、今年度から地域協議を始めます。その第一階となる「地域ブロック協議会」では、地域保護者の代表者のほか、市民のみなさんにも加わっていただき、将来の学校統合の方向性（組み合わせ）を検討し、決定することとしています。



子どもたちの良好な教育環境を実現するため、この協議会に参加し、一緒に考えていただけるかたを次のとおり募集します。第1回は7月中旬から8月下旬までに開催します（年度内に最大4回開催予定）。

学校適正配置推進室 ☎(888)5812

【対象】 市内に住む20歳以上のかた。ただし、秋田市の他の審議委員または国・地方公共団体の議員、常勤の公務員は除く。なお、協議会を公開で行うことを了承していただくことが条件になります。

【定員】 中央・東部・西部・南部・北部・河辺・雄和の各地域ごとに若干名

【選考方法】 選考会で審査し決定します

【応募方法】 教育委員会(市役所5階)、各市民サービスセンターにある申込書(市ホームページからもダウンロード可)に必要な事項を記入し、「秋田市の学校適正配置」をテーマにした800字以内の作文を添えて、6月7日(金)午後5時までに、学校適正配置推進室に直接または郵送で提出してください(郵送の場合は当日消印有効)。広報ID番号 1010626
〒010-8560 山王一丁目1-1

秋田市教育委員会学校適正配置推進室

自然災害への 備えは万全ですか？

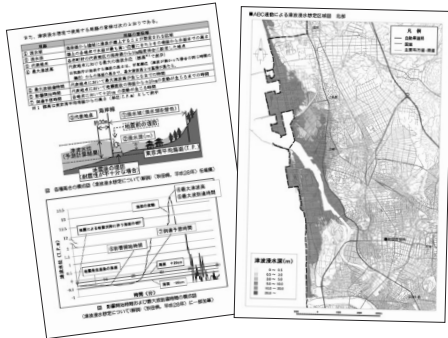
問 防災安全対策課 ☎(888)5434

昭和58年5月26日に発生した日本海中部地震では、県内でも津波が発生し、多くの犠牲者が発生した。その教訓を忘れないよう、5月26日を「県民防災の日」と定め、さまざまな啓発を行っています。

秋田市津波避難計画を策定しました

市では、最大クラスの津波発生を想定し、普段からの津波防災への取り組みなどを定め、人的被害を軽減するために、今年3月に「秋田市津波避難計画」を策定しました。

計画は、防災安全対策課(市役所3階)、各市民サービスセンター、市ホームページでご覧いただけます。広報ID番号 1019600



*市では、町内会や自主防災組織が実施する避難訓練へのアドバイスや、防災講話・防災DVDを活用した啓発のほか、煙中避難訓練なども行っています。防災安全対策課へお気軽にご相談ください。

広報あきた3月15日号でお知らせした 津波シミュレーションシステムを公開



シミュレーション動画から

津波の浸水の様子や津波到達前の避難行動を知るために、土崎地区をモデルにした3次元プログラムシミュレーションシステムを導入し、ホームページでの公開や体験会を次の日程で行います。

■シミュレーション動画

秋田県が設定した3つの海域の連動地震により、最大クラスの津波が発生した場合を想定し、津波が襲来する様子をCG映像で作成しました。津波発生時に迅速な対応ができるよう、分かりやすく印象に残る映像となっています。動画は、ホームページ「秋田市公式YouTubeチャンネル」で5月27日(月)から公開します。

■避難行動シミュレーションシステム

秋田市津波避難計画で想定する津波の脅威をヴァーチャル(仮想空間)体験できます。パソコン画面上と、頭に装着する小型ディスプレイ(上の写真)の2種類があり、パソコン画面のものは、6月1日(土)から北部市民サービスセンターに常設します。



■津波シミュレーション体験会(直接会場へ)

▶シミュレーション動画の先行公開

5月21日(火)から24日(金)まで、市役所1階市民の座で

▶避難行動シミュレーションシステムの体験会

5月27日(月)から29日(水)まで、北部市民サービスセンターで。時間は、午前の部 10時〜11時、午後の部 12時〜13時